

市立やまびこ園 個別施設計画

令和3年3月

敦賀市福祉保健部地域福祉課

目次

1	策定の目的と位置付け	1
	（1）目的	1
	（2）本計画の位置付け	1
2	計画期間と対象施設	2
	（1）計画期間	2
	（2）対象施設	2
3	現状と課題.....	2
4	基本的な考え方.....	3
5	施設の状態.....	3
6	対策内容と費用.....	4
	（1）対策内容と実施時期	4
	（2）概算費用	4

・ 本計画は、特に断りがない場合、令和元（2019）年度末時点のデータに基づき作成しています。

1 策定の目的と位置付け

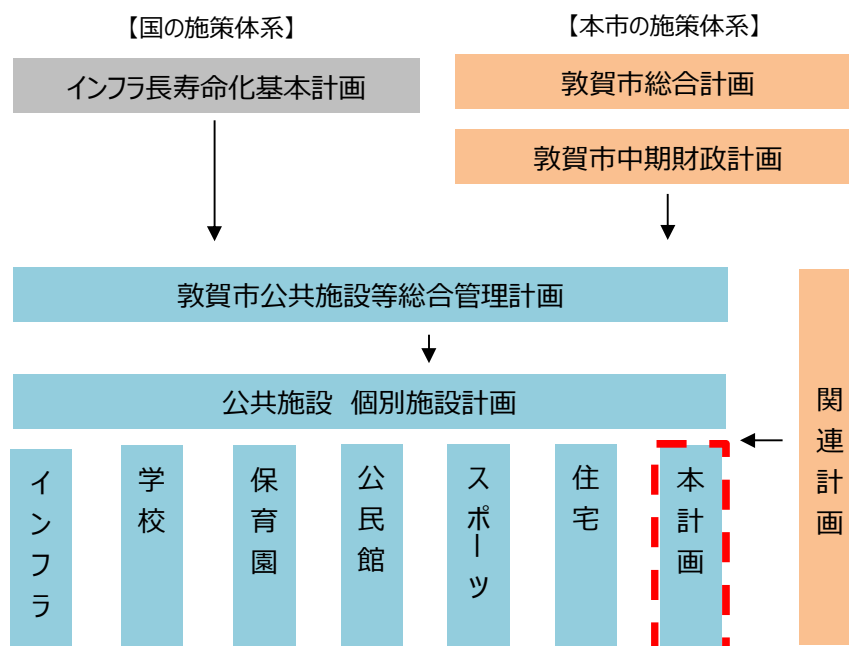
(1) 目的

本計画は、平成29（2017）年1月に策定された敦賀市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画として、市立やまびこ園の管理に関する具体的な対応方針を述べることを目的としています。

(2) 本計画の位置付け

本計画は、敦賀市公共施設等総合管理計画の下位計画となります。

図表1 本計画の位置付け



2 計画期間と対象施設

(1) 計画期間

本計画の計画期間は、令和3（2021）年度から令和12（2030）年度までの10年間とします。

なお、本計画は、敦賀市公共施設等総合管理計画の改訂や社会環境等の変化等を踏まえ、適時見直しを行います。

(2) 対象施設

本計画の対象施設は、市立やまびこ園です。

図表2 対象施設概要

施設名称	地区	運営形態	延床面積 (㎡)	代表建築 年度	経過年	耐用年数	残耐用 年数
市立やまびこ園	栗野	指定管理	2,412	1993	26	38	12

3 現状と課題

市立やまびこ園は、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成17年法律第123号）及び知的障害者福祉法（昭和35年法律第37号）に基づき、障害者の支援を行うために平成6年4月に設置された施設です。

建築から26年が経過しており、一部に老朽化が見られるものの建物自体の耐久性には特段の課題はありません。

しかし、設備の更新や利用者の高齢化・重度化に伴うバリアフリー化などを中心に対応が必要です。

4 基本的な考え方

市立やまびこ園は、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス（施設入所支援、生活介護、短期入所、日中一時）を提供する障がい者福祉の入所施設として重要な機能を有しており、今後も同機能を存続します。

また、建物自体は、同機能を長期に渡り安定して提供できるよう、劣化箇所の有無や兆候を早期に把握し対応する予防保全を導入することで、長寿命化を図ります。

5 施設の状態

市立やまびこ園では、建築基準法による法令点検と、「敦賀市公共施設簡易点検マニュアル」に基づく目視点検を行っており、その結果は以下のとおりです。

図表3 法令点検及び簡易目視点検結果

施設名称	建築物	設備その他
市立やまびこ園	・屋根、外壁、天井、内壁、バルコ ニーにひび割れ数か所あり ・床仕上げ材に一部浮きあり	・空調設備が老朽化してきている

施設運営に支障をきたす修繕箇所はありませんが、法令点検及び簡易目視点検により異常が発見された場合は、速やかに修繕を行います。

6 対策内容と費用

(1) 対策内容と実施時期

基本的な考え方や施設の状態を踏まえた、本計画期間（10年間）における具体的な対策内容と実施時期は次のとおりです。

図表4 対策内容と実施時期

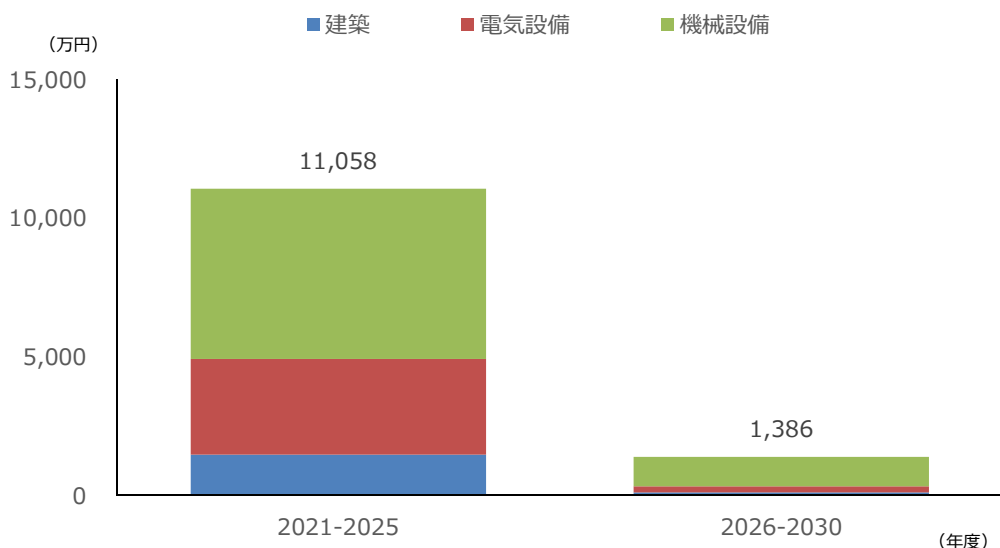
施設名称	方向性_機能	方向性_建物	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	検討段階
市立やまびこ園	存続	改修	長寿命化のための大規模改修（改修後の譲渡も検討中）										検討中

機能は存続、建物は改修とします。建築から26年を経過していることから、長寿命化に向けた必要箇所の改修を行い、設備についても適切に修繕を行います。

(2) 概算費用

本計画期間における対策内容に要する概算費用は、建築、電気設備、機械設備合わせて12,444万円を見込んでいます。ただし、この費用は今後の施設の状態、劣化の進行状況等により変動します。また、改修に伴う費用は見込んでいません。

図表5 概算費用



※ 国土交通省官庁営繕部監修「建築物のライフサイクルコスト」の㎡単価に基づく試算。機械的な試算であり、「6 (1) 対策内容と実施時期」の内容とは連動していない。